

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかに拡大している

福岡県の景気は、生産活動が高水準で推移しているほか、個人消費についても緩やかに増加している状況にある等、総じてみると緩やかに拡大しています。

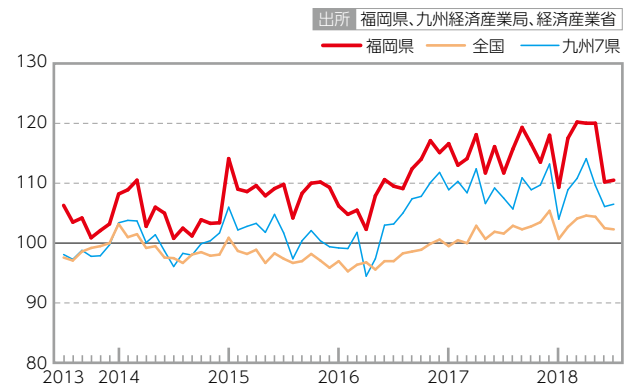
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 高水準で推移している

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は110.5と前月比0.3%上昇しました。

主要業種では、電子部品・デバイスや、西日本豪雨の影響で一時生産停止に追い込まれたものの挽回生産でカバーした輸送機械が上昇する等、生産は引き続き高水準で推移しています。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

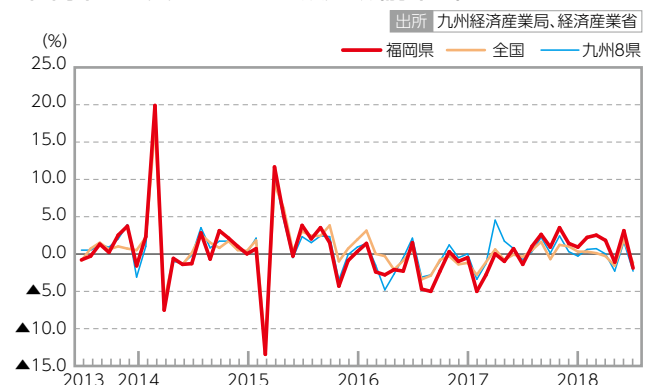


2.個人消費 | 緩やかに増加している

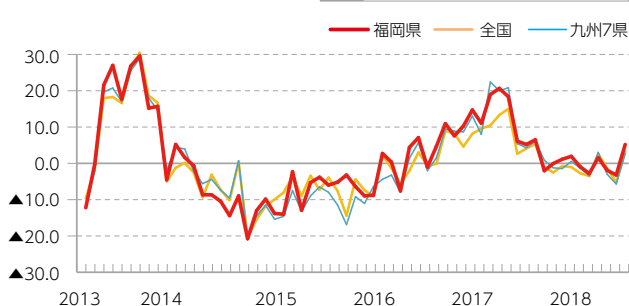
7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.7%減の607億円となりました。

天候不順やセール前倒しの影響等により、主力の衣料品は前年を大きく下回ったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が好調だったほか、新車登録台数も前年同月比5.2%増となる等、個人消費は緩やかに増加しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比) 出所 日本自動車協会連合会、全国軽自動車協会連合会



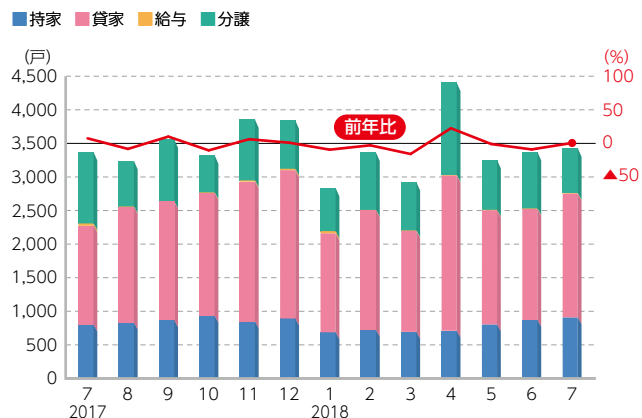
3.住宅建設 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比0.8%増の3,457戸となりました。

「給与」「分譲」が前年を下回ったものの、「持家」「貸家」が前年を上回り、全体でも3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



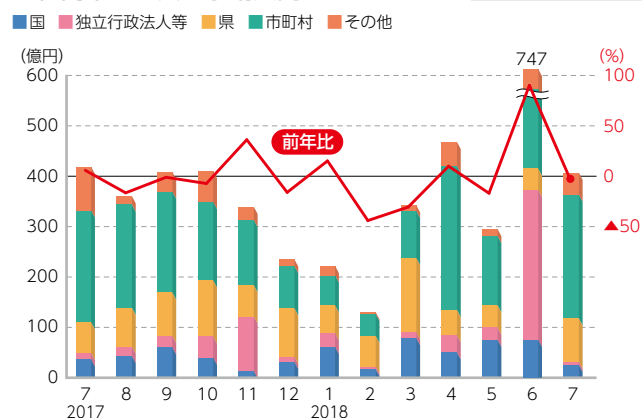
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比1.0%増の827件、金額が同2.4%減の414億円となりました。

発注者別では、防災設備工事の大型案件があった「県」等が前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「その他公共的団体」が前年を大きく下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 2ヵ月連続で前年を上回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比45.0%増の29件、負債総額は同47.2%増の約13億円となりました。

婦人服企画販売業で約3億円の倒産が発生したほか、砕石採取販売業で3億円の倒産が発生する等、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 熊本地震からの復興が続くなかで、緩やかに拡大している

熊本県の景気は、熊本地震からの復興が続くなかで、生産活動が高水準で推移するなど、緩やかに拡大しています。

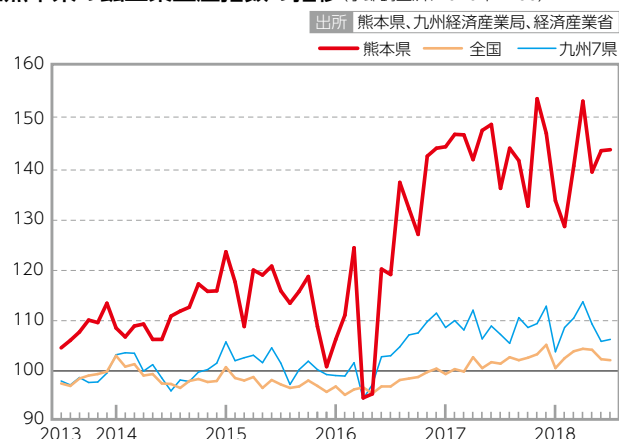
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 高水準で推移している

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は144.8と前月比0.1%上昇しました。

主要業種では、特殊産業機械の生産が減少したはん用・生産用機械は低下したものの、輸送機械が上昇する等、生産は引き続き高水準で推移しています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

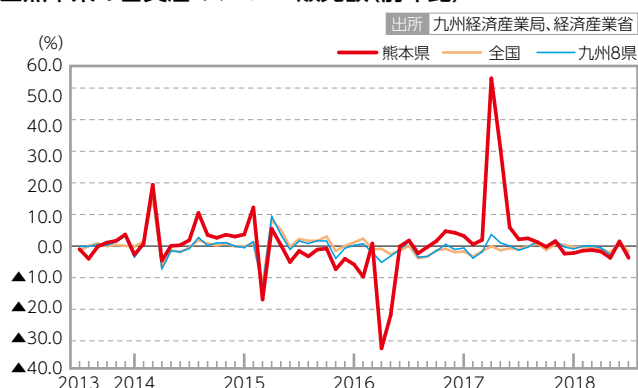


2.個人消費 | 底堅く推移している

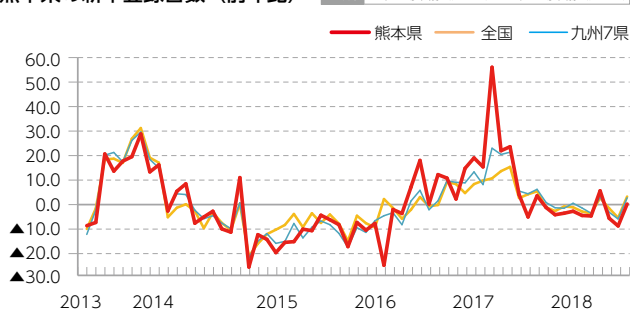
7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.1%減の148億円となりました。

天候不順の影響等により来店客数が減少し、主力の衣料品が前年を大きく下回ったものの、新車登録台数は前年同月比0.2%となる等、基調としては個人消費は底堅く推移しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比) 出所 日本自動車協会連合会、全国軽自動車協会連合会



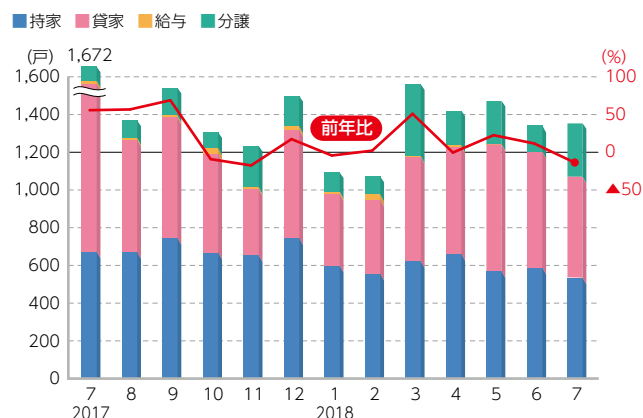
3.住宅建設 | 3ヵ月ぶりに前年を下回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比18.5%減の1,362戸となりました。

「分譲」を除く全ての項目で前年を下回り、全体でも3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



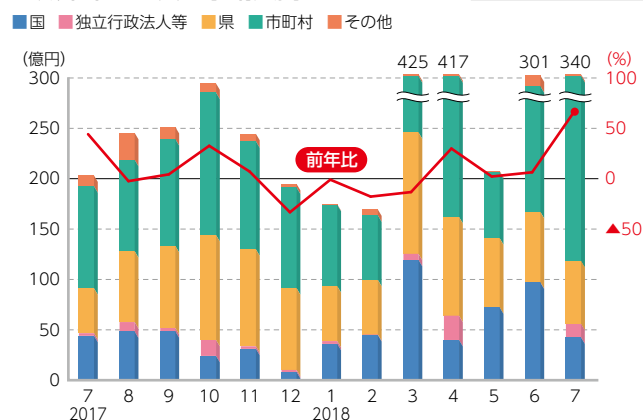
4.公共工事 | 4ヵ月連続で前年を上回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比15.0%減の520件、金額が同65.5%増の340億円となりました。

発注者別では、高速道路ETC設備工事があった「独立行政法人等」と、体育館災害復旧工事の大型案件があった「市町村」が前年を大きく上回り、全体でも4ヵ月連続で前年を上回りました。

■ 熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比83.3%減の1件、負債総額は同85.9%減の約5千万円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 底堅く推移している

長崎県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費がともに底堅い状況にある等、総じて底堅く推移しています。

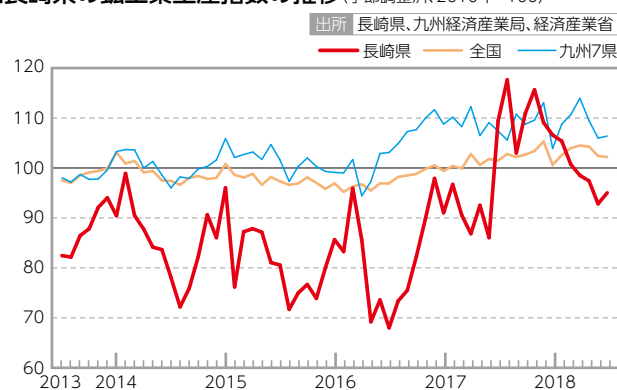
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は95.1と前月比2.4%上昇しました。

主要業種では、交流発電機の生産が増加した電気機械や、修繕船が増産となった輸送機械が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

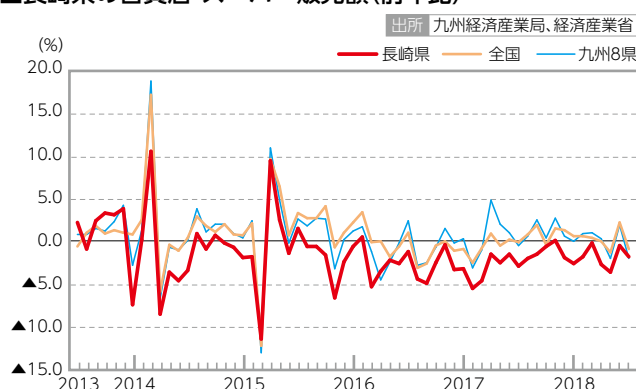


2.個人消費 | 底堅く推移している

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.9%減の98億円となりました。

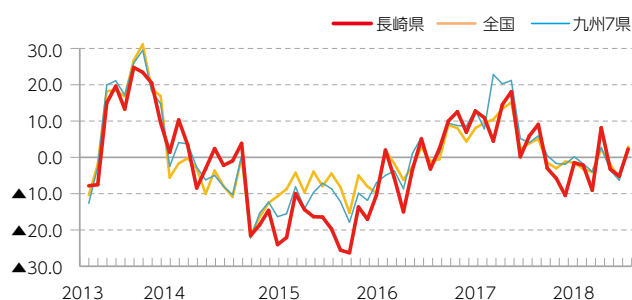
天候不順の影響等により、主力の衣料品は前年を大きく下回ったものの、化粧品や宝飾品等の高額品が前年を上回ったほか、新車登録台数も前年同月比2.6%増となる等、個人消費は底堅く推移しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車協会連合会、全国軽自動車協会連合会





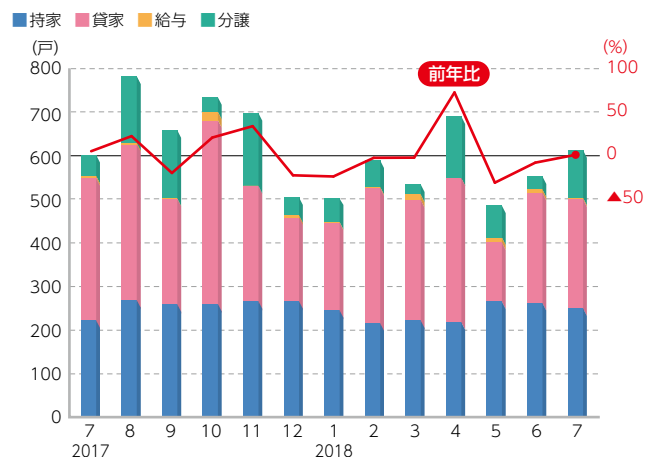
3.住宅建設 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比1.8%増の621戸となりました。

「貸家」「給与」が前年を下回ったものの、「持家」「分譲」が前年を上回り、全体でも3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



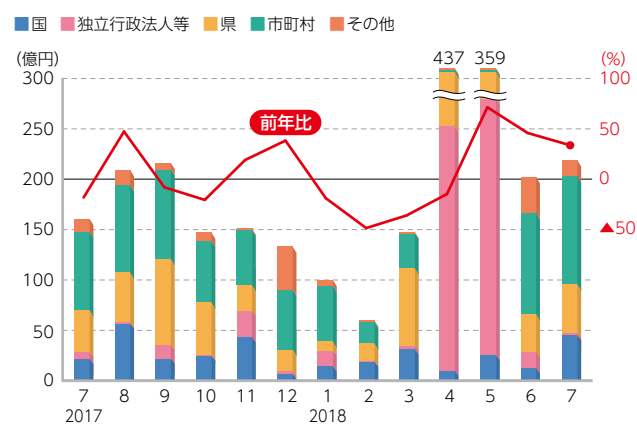
4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を上回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比0.2%増の444件、金額が同36.0%増の220億円となりました。

発注者別では、トンネル工事の大型案件があった「国」や、ターミナルビル新築工事の大型案件があった「市町村」等が前年を上回り、全体でも3ヵ月連続で前年を上回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 3ヵ月連続で前年を上回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年2倍の4件、負債総額は約6億円となりました。

建設業で約4億円の倒産が発生したほか、寺院で約2億円の倒産が発生する等、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 底堅く推移している

佐賀県の景気は、個人消費に弱さがみられるものの、生産活動が底堅い状況にある等、総じてみると底堅く推移しています。

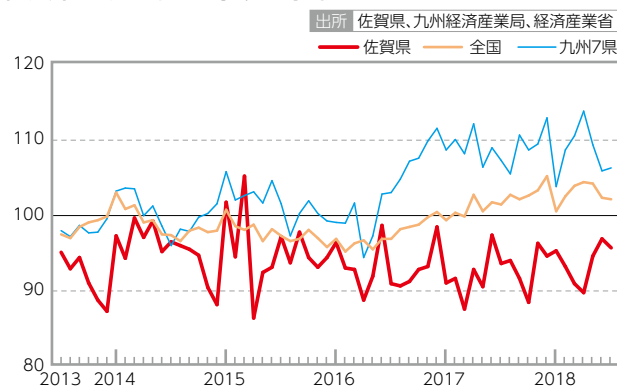
(諸隈 あきこ)

1. 生産活動 | 底堅く推移している

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は95.8と前月比1.2%低下しました。

主要業種では、金属製品は低下したものの、輸送機械が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

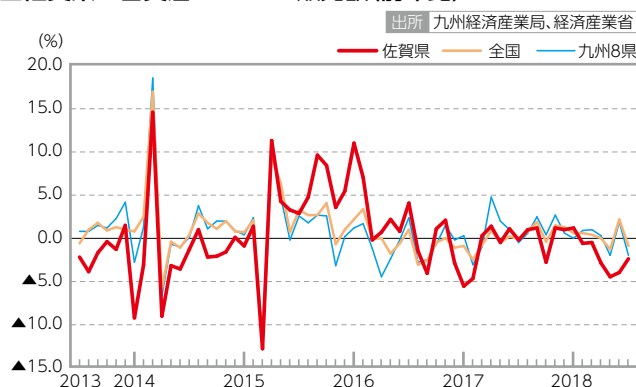


2. 個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

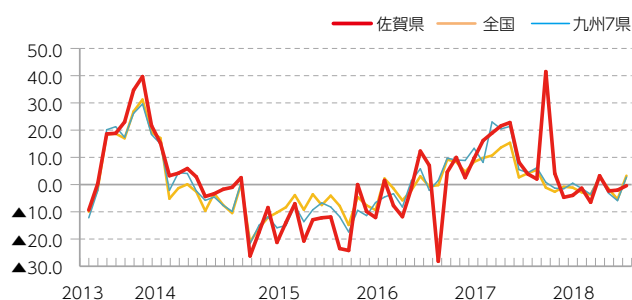
7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.5%減の57億円となりました。

天候不順の影響等により、主力の衣料品が前年を下回ったほか、家電大型専門店販売額も前年同月比5.4%減となる等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の新車登録台数(前年比) 出所 日本自動車協会連合会、全国軽自動車協会連合会





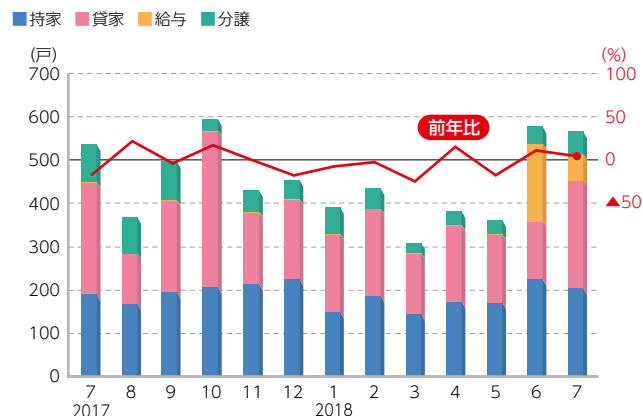
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を上回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比5.5%増の574戸となりました。

「貸家」「分譲(マンション)」が前年を下回ったものの、「持家」「給与」「分譲(戸建)」が前年を上回り、全体でも2ヵ月連続で前年を上回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



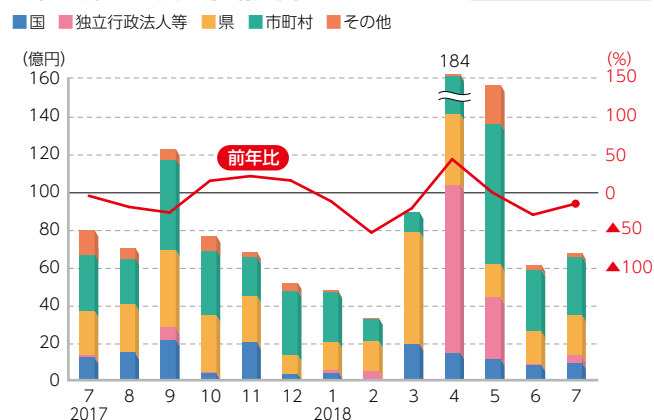
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比12.0%増の243件、金額が同15.6%減の68億円となりました。

発注者別では、大学電気設備工事があった「独立行政法人等」等が前年を上回りましたが、「その他公共的団体」が前年を大きく下回り、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



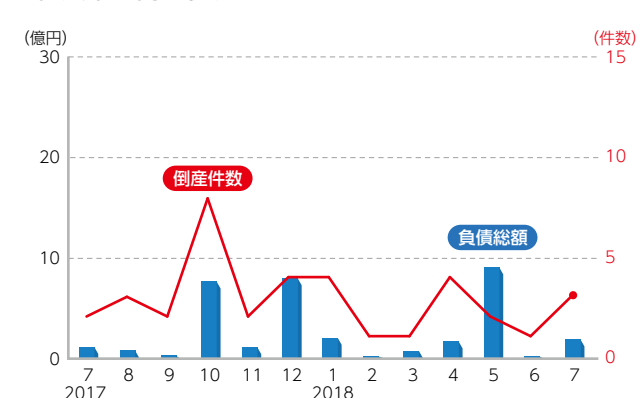
5.企業倒産 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比50.0%増の3件、負債総額は同58.3%増の約2億円となりました。

水産物加工販売業で約1億円の倒産が発生する等、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 底堅く推移している

大分県の景気は、個人消費に弱さがみられるものの、生産活動に持ち直しの動きがみられる等、総じてみると底堅く推移しています。

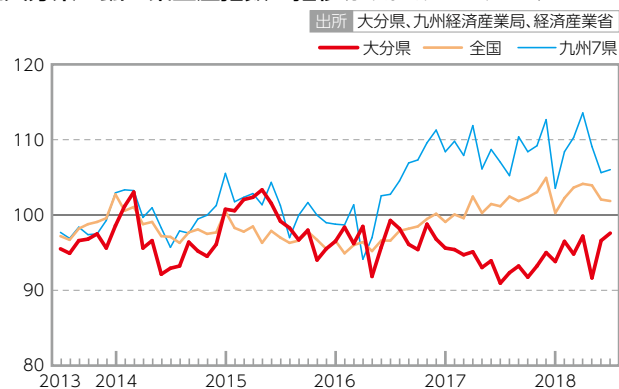
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は98.0と前月比1.0%上昇しました。

主要業種では、半導体製造装置の生産が減少したはん用・生産用・業務用機械が低下したものの、農薬が増産となった化学・石油製品が上昇する等、生産は持ち直しの動きがみられます。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

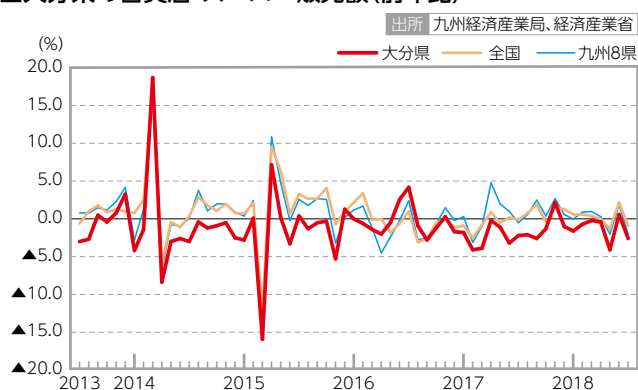


2.個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

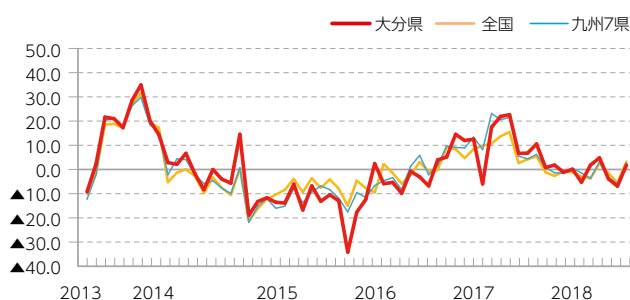
7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.7%減の100億円となりました。

天候不順の影響等により、主力の衣料品や飲食料品が前年を下回ったほか、家電大型専門店販売額も前年同月比6.4%減となる等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■大分県の新車登録台数(前年比) 出所 日本自動車協会連合会、全国軽自動車協会連合会





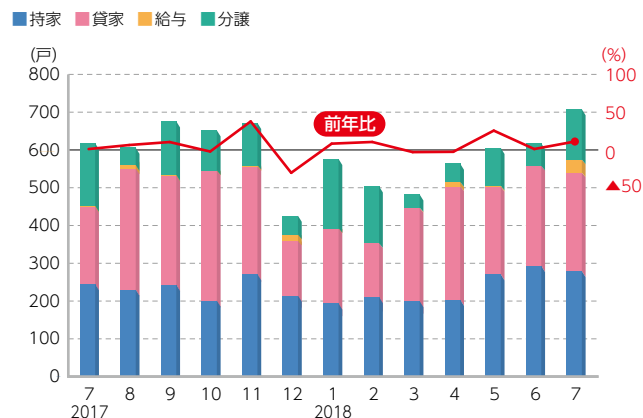
3.住宅建設 | 3ヵ月連続で前年を上回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比11.9%増の703戸となりました。

「分譲」を除く全ての項目で前年を上回り、全体でも3ヵ月連続で前年を上回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



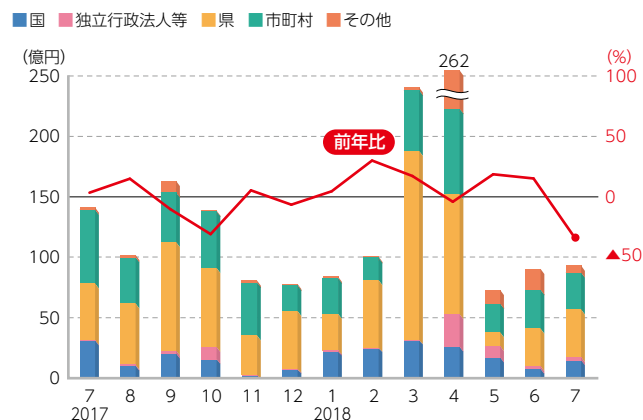
4.公共工事 | 3ヵ月ぶりに前年を下回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比3.2%増の354件、金額が同33.8%減の95億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」等が前年を大きく上回りましたが、「国」と「市町村」が前年を大きく下回り、全体でも3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



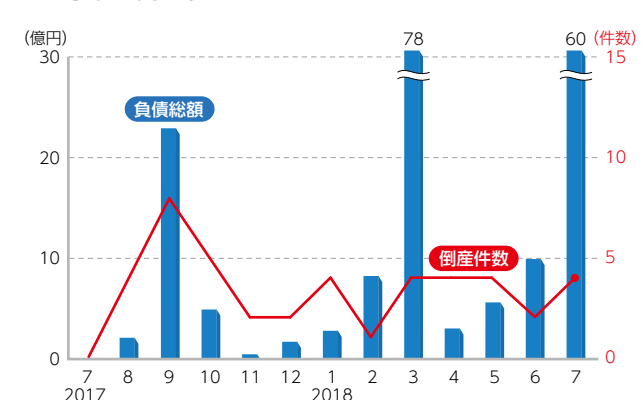
5.企業倒産 | 2ヵ月連続で前年を上回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が4件、負債総額は約60億円となりました。

造船業で59億円の大型倒産が発生する等、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 底堅く推移している

宮崎県の景気は、個人消費に弱さがみられるものの、生産活動は持ち直しの動きが続く等、総じてみると底堅く推移しています。

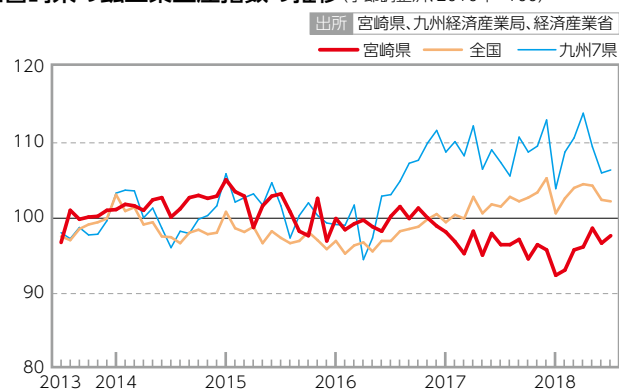
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は97.7と前月比1.0%上昇しました。

主要業種では、食料品は低下したものの、化学が上昇する等、生産は持ち直しの動きが続いています。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

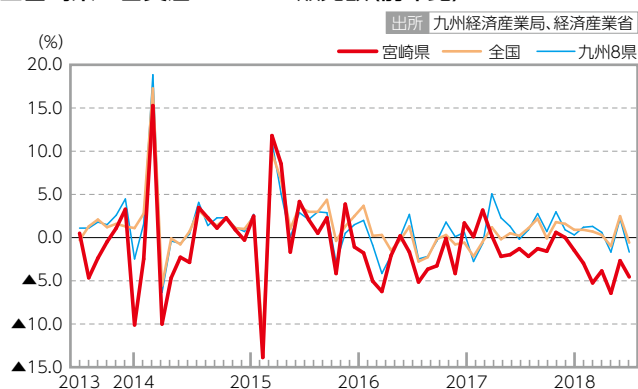


2.個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比5.0%減の61億円となりました。

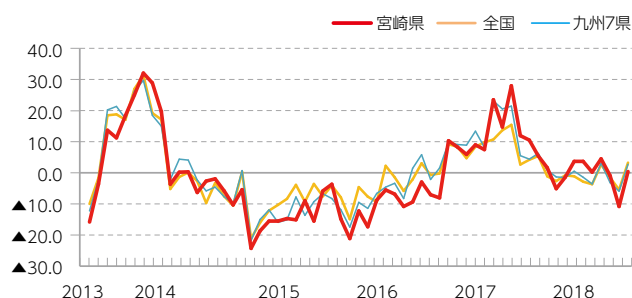
化粧品や宝飾品などの高額品は前年を上回ったものの、主力の衣料品が前年を大きく下回ったほか、家電大型専門店販売額も前年同月比11.4%減となる等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車協会連合会、全国軽自動車協会連合会



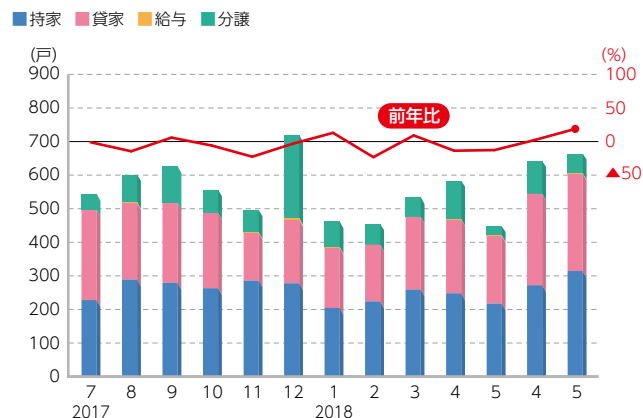
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を上回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比20.1%増の664戸となりました。

「分譲(マンション)」を除く全ての項目で前年を上回り、全体でも2ヵ月連続で前年を上回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



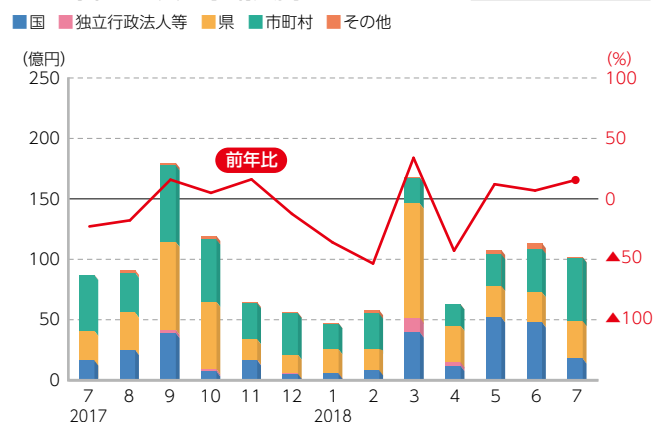
4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を上回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比3.9%増の377件、金額が同16.8%増の103億円となりました。

発注者別では、橋梁工事があった「国」や、防災無線整備工事があった「市町村」が前年を上回る等、全ての項目で前年を上回り、全体でも3ヵ月連続で前年を上回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



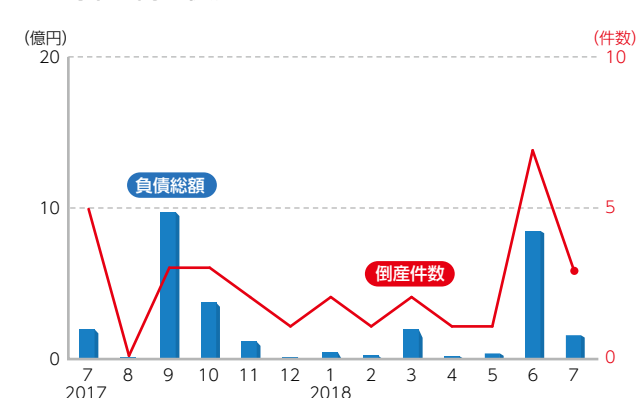
5.企業倒産 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比40.0%減の3件、負債総額は同20.0%減の約2億円となりました。

飲食店で1億円の倒産が発生しましたが、倒産件数、負債総額ともに前年を下回りました。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 底堅く推移している

鹿児島県の景気は、個人消費に弱さがみられるものの、生産活動は持ち直しの動きが続く等、総じてみると底堅く推移しています。

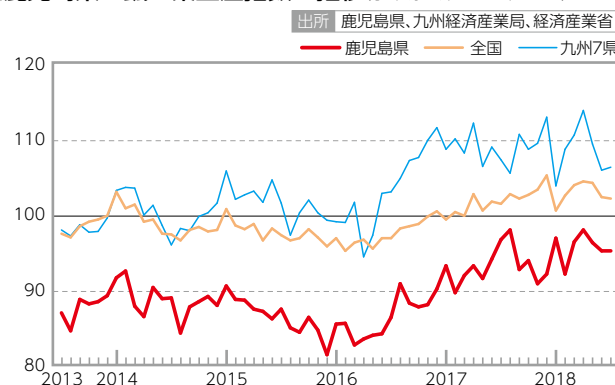
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は95.3と前月比横ばいとなりました。

主要業種では、食料品は低下したものの、パルプ・紙・紙加工品が上昇する等、生産は持ち直しの動きが続いています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

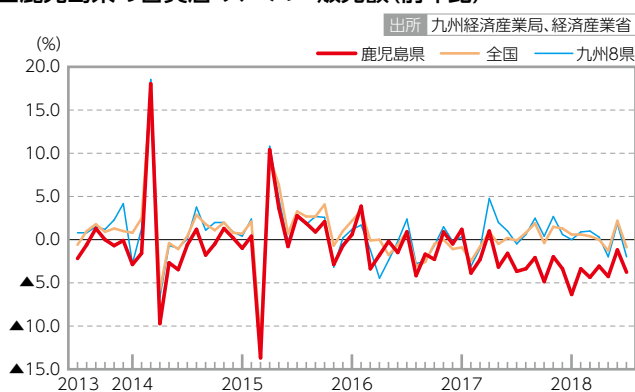


2.個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

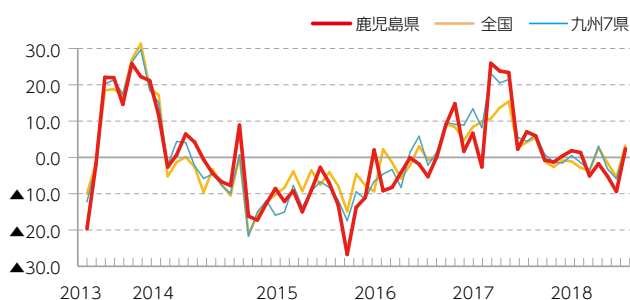
7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.9%減の133億円となりました。

化粧品や宝飾品などの高額品は前年を上回ったものの、主力の衣料品が前年を大きく下回ったほか、家電大型専門店販売額も前年同月比14.7%減となる等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比) 出所 日本自動車協会連合会、全国軽自動車協会連合会





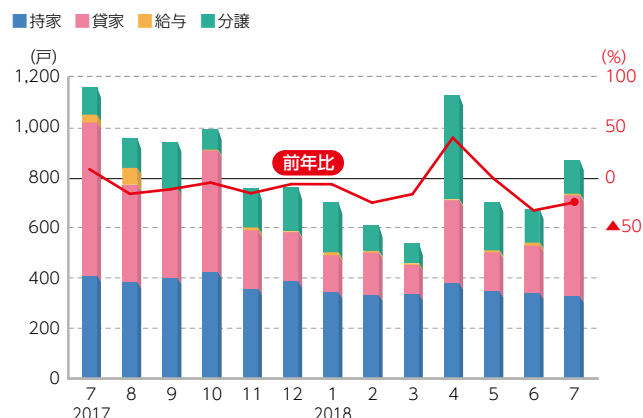
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を下回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比24.9%減の883戸となりました。

「分譲(マンション)」を除く全ての項目で前年を下回り、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



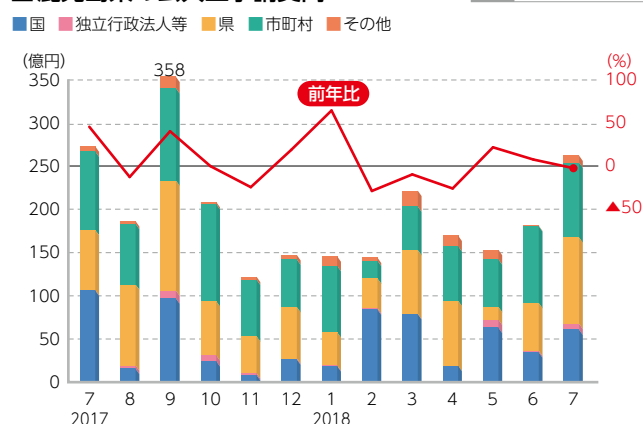
4.公共工事 | 3ヵ月ぶりに前年を下回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比7.4%増の772件、金額が同3.8%減の265億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」が前年を大きく上回りましたが、「国」が前年を大きく下回り、全体でも3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 2ヵ月連続で前年を上回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が10件、負債総額は約33億円となりました。

土木工事業で約25億円の大型倒産が発生したほか、記念品販売業で約4億円の倒産が発生する等、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

